＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	窓みらい　低炭素住宅
グループの名称	窓みらい　低炭素住宅研究会
直近採択グループ番号	06-0298-0559

（グループ代表者）

代表者名	平山　喬之　代表者印
代表者所属先	さくらトーヨー住器株式会社
代表者所在地	大阪府和泉市テクノステージ1丁目3番9号
代表者電話番号	0725-51-2881

（グループ事務局）

事務局事業者名	さくらトーヨー住器株式会社
事務局担当者名	市川　昌彦　印
事務局郵便番号	594-1144
事務局所在地	大阪府和泉市テクノステージ1丁目3番9号
事務局電話番号	0725-51-2881
事務局FAX	0725-51-2883
事務局担当者E-mail	ichikawam1@izumitoyo.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	窓みらい　低炭素住宅
２．グループの名称(必須)	窓みらい　低炭素住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0298-0559
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	大阪府、和歌山県、奈良県、京都府、兵庫県、三重県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	平山　喬之
７．グループ代表者の所属先(必須)	さくらトーヨー住器株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	大阪府和泉市テクノステージ1丁目3番9号
９．グループ代表者電話番号(必須)	0725-51-2881
１０．グループ事務局事業者名(必須)	さくらトーヨー住器株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	市川　昌彦
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	594-1144
１３．グループ事務局所在地(必須)	大阪府和泉市テクノステージ1丁目3番9号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0725-51-2881
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0725-51-2883
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	ichikawam1@izumitoyo.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	原木供給者が海外、また産地・原木供給者が多岐に渡り特定が困難な場合、登録できない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	10	製材事業者が海外である場合、登録できない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	製材事業者からプレカット工場に直接納品される場合、建材流通事業者を経由しない場合がある。
Ⅳ．プレカット	2	手刻み加工する施工構成員は、プレカット事業者（構成員）を経由しない場合がある。
Ⅴ．設計	4	自社で設計業務を行う構成員が存在する。また建築主の意向により構成員によらない場合がある。
Ⅵ．施工	30	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	和歌山県産材（紀州材）	和歌山県	紀州材認証システム	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	12	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	一定期間を設け、事務局にお施主様合意の申込書が届いた中から、各住宅における未経験先を優先して配分する。 その時点で戸数枠が残っている場合は、事務局に申込書が届いた順番で配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給者が海外、また産地・原木供給者が多岐に渡り特定が困難な場合、登録できない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
43	Ⅰ － 1	熊本県森林組合連合会		861-8019	熊本県熊本市東区下南部2丁目1-55	096-285-8688
34	Ⅰ － 2	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
38	Ⅰ － 3	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大池原甲510番5	0893-50-1250
30	Ⅰ － 4	西牟婁森林組合		646-1101	和歌山県田辺市鮎川597番地の101	0739-49-0221
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通） ＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製材事業者が海外である場合、登録できない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
38	Ⅱ － 3	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大池原甲510番5	0893-50-1250
43	Ⅱ － 5	株式会社くまもと製材		868-0442	熊本県球磨郡あさぎり町深田東字馬場19番地1	0966-43-1655
33	Ⅱ － 6	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
34	Ⅱ － 7	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
29	Ⅱ － 8	株式会社 櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
28	Ⅱ － 9	衣笠木材株式会社		671-2532	兵庫県宍粟市山崎町高所343-3	0790-62-2449
30	Ⅱ － 10	株式会社伸栄木材		649-2101	和歌山県西牟婁郡上富田町岡2番地	0739-47-2678
30	Ⅱ － 11	株式会社かつら木材商店		649-2621	和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見番地の5	0739-55-2270
13	Ⅱ － 12	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3285-0501
43	Ⅱ － 13	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木474-1	0967-72-3550
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材事業者からプレカット工場に直接納品される場合、建材流通事業者を経由しない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 7	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
30	Ⅲ － 14	株式会社クズモト		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-108	073-445-3600
30	Ⅲ － 15	株式会社山本進重郎商店		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-180	073-447-2241
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

<グループ構成員記入用リスト>　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅳ>

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
手刻み加工する施工構成員は、プレカット事業者（構成員）を経由しない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
30	Ⅳ － 14	株式会社クズモト		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-108	073-445-3600
30	Ⅳ － 15	株式会社山本進重郎商店		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-180	073-447-2241
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
自社で設計業務を行う構成員が存在する。また建築主の意向により構成員によらない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
27	Ｖ － 16	さくらトーヨー住器株式会社		594-1144	大阪府和泉市テクノステージ１丁目３番９号	0725-51-2881	○	
27	Ｖ － 17	板倉建築設計事務所		598-0022	大阪府泉佐野市土丸51番地	072-467-1183	○	
29	Ｖ － 18	徳本建築設計事務所		634-0846	奈良県橿原市小槻町291-8	0744-47-3842	○	
27	Ｖ － 19	アーキデザイン株式会社		577-0045	大阪府東大阪市西堤本通東1丁目1-1	06-4307-6717	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							30	○	○
27	Ⅵ － 16	77506	さくらトーヨー住器株式会社		594-1144	大阪府和泉市テクノステージ1丁目3番9号	0725-51-2881	○	
27	Ⅵ － 20	77428	有限会社 Mic・Planning		596-0044	大阪府岸和田市西之内町41番13号	072-441-1408	○	
27	Ⅵ － 21	77133	株式会社吉村工務店		599-8114	大阪府堺市東区日置荘西町2丁28番10号	072-287-3012		○
27	Ⅵ － 22	77343	瀬川産業株式会社		582-0008	大阪府柏原市古町2丁目4番28号	072-971-8131		○
27	Ⅵ － 23	77491	有限会社丹陽社		543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町5丁目4－17－904	06-6764-1956	○	
27	Ⅵ － 24	76989	株式会社HomeSide		594-0006	大阪府和泉市尾井町二丁目9番28号	0725-92-9319	○	
27	Ⅵ － 26	77373	谷上好建材店		594-0011	大阪府和泉市上代町734	0725-41-2380	○	
27	Ⅵ － 28	77359	総合建設業平和建設		536-0006	大阪府大阪市城東区野江3丁目16－10	06-6939-4741	○	
27	Ⅵ － 29	77009	株式会社アスキカク		591-8022	大阪府堺市北区金岡町3034番地1	072-255-0113	○	
27	Ⅵ － 30	77010	株式会社アスプランニング		587-0051	大阪府堺市美原区北余部40番地10	072-363-0008	○	
27	Ⅵ － 31	77157	株式会社市兵衛		594-1106	大阪府和泉市はつが野一丁目44番5号	0725-53-5860		○
27	Ⅵ － 33	76877	なちゅらる・すぺーす・でざいん		590-0117	大阪府堺市南区高倉台2－14－33	072-284-3577	○	
27	Ⅵ － 36	76856	カネシロ建設		551-0012	大阪府大阪市大正区平尾3丁目17番2号	06-6551-8334		○
27	Ⅵ － 37	77367	大東住建株式会社		572-0082	大阪府寝屋川市香里本通町5番11号	072-835-2300	○	
27	Ⅵ － 38	77116	株式会社永興建設		552-0013	大阪府大阪市港区福崎1丁目1番64号	06-6573-9188		○
27	Ⅵ － 40	77147	株式会社佐保工務店		577-0843	大阪府東大阪市荒川3丁目12番12号	06-6721-3452	○	
27	Ⅵ － 42	77054	株式会社セイケンハウス		567-0828	大阪府茨木市舟木町3－28	072-657-0070		○
28	Ⅵ － 43	77843	三協住建設備株式会社		664-0025	兵庫県伊丹市奥畑二丁目227番地	072-783-2816	○	
28	Ⅵ － 45	77687	株式会社ハウスワン		664-0002	兵庫県伊丹市荻野3丁目69	072-785-3952		○
27	Ⅵ － 46	77180	株式会社上江工務店		596-0821	大阪府岸和田市小松里町2020番地	072-441-1281	○	
27	Ⅵ － 48	76994	株式会社SHIN建築専家		590-0156	大阪府堺市南区稲葉3丁1548－1	072-272-3807	○	
27	Ⅵ － 51	77233	株式会社中尾建設		589-0035	大阪府大阪狭山市山本北1224番地の1	072-349-6464	○	
27	Ⅵ － 52	77117	株式会社奥政建設		597-0042	大阪府貝塚市名越1055－1	072-487-3334		○
27	Ⅵ － 53	77208	株式会社 創人		594-1101	大阪府和泉市室堂町5番地の1	072-551-1300	○	
27	Ⅵ － 54	77092	株式会社マイホームビルド		594-0071	大阪府和泉市府中町三丁目16番8号	0725-92-5439	○	
27	Ⅵ － 55		有限会社政岡建築		583-0033	大阪府藤井寺市小山5-14-33	072-952-3636		○
27	Ⅵ － 56		株式会社西建リアルエステート		580-0003	大阪府松原市一津屋2-9-5	072-334-0327		○
27	Ⅵ － 57		株式会社 総輝		583-0841	大阪府羽曳野市駒ケ谷1259	072-931-9710		○
27	Ⅵ － 58		有限会社 ミノル		580-0041	大阪府松原市三宅東1丁目7番42号	072-334-9076		○
27	Ⅵ － 59		飯田建設株式会社		583-0876	大阪府羽曳野市伊賀2丁目28番9号	072-953-0575		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
27	Ⅵ － 16	77506	さくらトーヨー住器株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 20	77428	有限会社 Mic・Planning	12 戸	13 戸	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 21	77133	株式会社吉村工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 22	77343	瀬川産業株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 23	77491	有限会社丹陽社	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 24	76989	株式会社HomeSide	15 戸	16 戸	1 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 26	77373	谷上好建材店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 28	77359	総合建設業平和建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
27	Ⅵ － 29	77009	株式会社アスキカク	25 戸	25 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 30	77010	株式会社アスプランニング	25 戸	25 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 31	77157	株式会社市兵衛	30 戸	30 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 33	76877	なちゅらる・すぺーす・でざいん	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 36	76856	カネシロ建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 37	77367	大東住建株式会社	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 38	77116	株式会社永興建設	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 40	77147	株式会社佐保工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 42	77054	株式会社セイケンハウス	8 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
28	Ⅵ － 43	77843	三協住建設備株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
28	Ⅵ － 45	77687	株式会社ハウスワン	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 46	77180	株式会社上江工務店	10 戸	10 戸	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
27	Ⅵ － 48	76994	株式会社SHIN建築専家	12 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 51	77233	株式会社中尾建設	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 52	77117	株式会社奥政建設	20 戸	21 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 53	77208	株式会社 創人	5 戸	8 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 54	77092	株式会社マイホームビルド	20 戸	6 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 55		有限会社政岡建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 56		株式会社西建リアルエステート	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 57		株式会社 総輝	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 58		有限会社 ミノル	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 59		飯田建設株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
27	Ⅶ － 16	さくらトーヨー住器株式会社		594-1144	大阪府和泉市テクノステージ１丁目３番９号	0725-51-2881
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 窓みらい　低炭素住宅	（地域型住宅供給対象地域） 大阪府、和歌山県、奈良県、京都府、兵庫県、三重県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 窓みらい　低炭素住宅研究会	（結成年） 2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0298-0559	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○開口部（サッシ）は、ガラスとの組合せにおいて熱貫流率＝3．49以下の仕様とする。玄関はK－4以下とする。 ○24時間換気設備は、全般換気とし熱交換率85％以上の性能を有した機種を採用する。 【長寿命型（長期優良住宅）のみのルール】 ○平屋・2階建は、耐震等級3を標準とし、3階建は耐震等級3を目標として設計する。 ○耐震等級3認定の物件は、株式会社LIXILの耐震補償制度を導入する。（SSバリュー） （ただし、お施主様ならびに、事業主様が耐震補償の付与を希望されない場合は除外とする。）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○木材流通ならびに、プレカット構成員による供給商材からより、『在来軸組工法』が主となる建て方となる。 ○その工法において懸念される通柱部の断面欠損においては、その部位のみ金物工法とする『ハイブリッド工法』を推奨する。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○お施主様ならびに、事業主様によるデザインのこだわりについては関与できないが、地域の気候・風土にあった環境設計としての手法である『パッシブな要素を取り入れた設計』を提案していく。	○
④ ①～③の背景	【グループとしての考えと取組み】 ○近畿圏は年間を通じて温暖ではあるが、夏場は蒸暑地域であり、都市部でのヒートアイランドによる熱帯夜の多さは本州随一である。 ○直近の熊本地震も含め、南海トラフ地震と呼ばれる大地震が起こる確率に敏感で、消費書も耐震面での関心を高く持つ地域である。 ○この地域で重要なことは、窓を始めとしたパッシブ強化のエネルギー性能を持って二次・一次エネルギー消費量を抑える住宅と大地震発生時に生命と財産を守りきる構造強度を保持した住宅の2つの性能を有した住宅が必要であると考えています。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○総括的な運用推進と住宅性能の担保を担うキーマンは設計構成員である認識より、各住宅の性能面に関する計算や申請図書の作成は、グループ内の設計構成員が行う。（ただし、耐震等級の検討は初期のプラン設計との兼ね合いより除外とする。）	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○経験値だけによる構造梁の設計をさけるため、全棟梁成計算を実施し数値化を持って安全確認をする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○梁成300mm以上の構造梁はエンジニアリングウッド（集成材）を使用する。（現し梁は除く）	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○株式会社LIXILの耐震補償制度を導入する場合の主要構造材は乾燥材を使用する。（ただし、土台は除く）	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○メーカーが違うだけの類似建材等は、供給量を把握した上で価格交渉を建材流通事業者が実施し、共同購入に努めている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○事務局が中心となり、一部調達事務の合理化を行っている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○事務局を主体に、プレカット・建材流通・設計のそれぞれの構成員から代表を選出し委員会を構成し、委員会は、本事業運用の施工構成員からヒアリングを行い検討事項の摘出と改善策を打合せする。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：○最新のあらゆる建築情報の入手に努め構成員に発信していくこと、並びに構成員間のパイプ役・取りまとめ役として活動する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：○地盤調査を実施し、地盤保証を受ける。 ○シロアリ保証を受ける。（防蟻工事の有無は問わない）	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：○構造材加工前までに、梁成計算書を事務局に提出する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：○見積りにおいて『一式』の表記は極力さけ、内容が把握できるように努める。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：○事務局はグループ代表者所属先のHPにおいて所属する施工構成員を掲載する。 ○施工構成員は自社HPに現場状況等の情報を出来る限り掲載する。（お施主様の了解を頂いた物件が対象）	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：○現状での取組みはないので、今年度の状況を把握し、グループ内で検討する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：○現状での取組みはないので、今年度の状況を把握し、グループ内で検討する。	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：○未加入構成員には事務局より加入するように促していく。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない	□ ある　→	内容：○現状での取組みはないので、今年度の状況を把握し、グループ内で検討する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）窓みらい　低炭素住宅	（地域型住宅供給対象地域）大阪府、和歌山県、奈良県、京都府、兵庫県、三重県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）窓みらい　低炭素住宅研究会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0298-0559	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	○事務局主体に、家歴ファイル（紙・データー）を作成し施工構成員と施主様にお渡しする。 ○その中にはメンテナンス実施時期に使用頂く、項目別のチェックリストを添付している。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	○当グループでは、管理コスト面より管理会社依存のルールは設けていない。 しかしスムーズな業務が遂行出来るように第三者機関管理会社への依存を推進していく。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	○事務局が作成、お渡しした『家歴ファイル』以降の蓄積確認の手法は確立できていない。 ○第三者機関へ依存された場合は、事務局に連絡するルールは出来ている。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	○家歴ファイルに添付してあるチェックリストの項目基準で実施する。 （2年・5年・10年・以降5年毎）	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	○チェックリストに記載されている判定基準に照らし合わせて補修する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	○点検および補修実施したらチェックリストの写しを事務局に提出する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：	○定期的に行われる建材メーカー協賛の工務店セミナーで勉強会を開催している。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：	○各構成員によるリフォーム相談会や展示会などのイベントで実施している。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：	○工事中、お施主様から了解が頂ける現場においては、見学会・相談会を開催している。 （構造・完成の2回）	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：	○事務局主体で、プレカット・建材流通・設計の各構成員から代表を選出し委員会を構成している。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	○特になし	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：	○各構成員は常に情報網を張り、情報を入手した場合は迅速に事務局へ報告する。 ○引渡後に廃業・倒産があった場合は、メンテ完了報告をもとに施工構成員を紹介する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：	○定例会の中で不定期ではあるが、議題定義し情報共有を行っている。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			○特になし				

エ．グループの技術力の向上

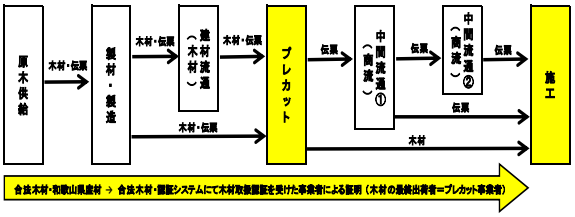
【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：	○各建材メーカーとの協働にて勉強会を開催する。（年2回程度） ○グループ構成員の施工現場を公開し、技術的な情報交換ができる仕組みとしている。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	○住宅における換気の重要性を理解してもらうため熱交換85％以上の24時間全般換気システムの採用を共通のルールにしている。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	○メーカーからの納品伝票により確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：	○平成35年までに、グループ内で施工を経験した事業者を下記目標として設定する。 長期優良住宅＝20社、ゼロエネルギー住宅＝15社、低炭素住宅＝8社	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：	○事務局が中心に各施工構成員の断熱仕様で外皮計算・エネルギー消費量計算を実施し基準のクリア手法、コスト削減手法を提案していく。（現在継続中。今後も継続実施予定）	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：	○事務局主体で、プレカット・建材流通・設計の各構成員から代表を選出し委員会を構成している。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　21		今年度の参加目標人数　10		○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　3		○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	○事務局が窓口になって個別相談の対応をするとともに、財団関係の講習会情報を入手発信し受講を促していく。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：	○リフォーム分野においても、積極的に講習会や勉強会に参加し、技術を習得する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：	○新技術・新商材を採用した場合は、グループ内で情報を共有し、視察会・検討会を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			○特になし				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）窓みらい　低炭素住宅	（地域型住宅供給対象地域）大阪府、和歌山県、奈良県、京都府、兵庫県、三重県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）窓みらい　低炭素住宅研究会	（結成年）2012 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0298-0559		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○柱・梁・桁・土台の主要構造材の最低1部位以上に必ず使用し、その使用量は主構造材の全㎥に対し50％以上使用する。 ○プレカット構成員は加工に至るまでに、事務局へ当該物件の地域材使用量を連絡する。 ○ロフト等にみられる『現し梁』においては、目込がよい『紀州材』を積極的に取り入れる。 ○主要構造材以外の部位（大引・母屋・棟木・小屋束）においても積極的に地域材を使用する。（使用量はルール化しない）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	○地域材は原木供給構成員から製材・木材流通構成員を通じ、プレカット構成員が購入加工し、直接施工構成員の現場に納品する。 ただし、プレカット構成員が製材構成員から直接仕入れる場合は、木材流通構成員を含まない場合がある。 ○商流として、プレカット構成員と施工構成員との間に木材を扱わない中間流通事業者（商流）が介在する場合がある。（1～2事業者） ○合法木材の一部については原木供給者が海外または産地や原木供給者が多岐に渡り特定が困難な為、構成員登録ができない。その場合は、製材・製造の構成員のよる合法性証明を持って地域材の証明とする。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○プレカット構成員が定期的に事務局へ情報連絡する。事務局はその情報を精査し、必要に応じて施工構成員に連絡する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○プレカット構成員が定期的に事務局へ情報連絡する。事務局はその情報を精査し、必要に応じて施工構成員に連絡する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：１棟あたり8㎥程度×棟数の予測	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○積極的な活動は推進して行く	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○積極的な活動は推進して行く	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○積極的な活動は推進して行く	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○積極的な活動は推進して行く	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○積極的な活動は推進して行く	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：○積極的な活動は推進して行く	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○古民家風のデザイナー住宅においては、耐久性のあるアルミの連窓格子を推進している。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○緑豊かな住まいづくりとして、樹木の植え込みを推進している。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○それぞれの供給地域にある街並み形成の指針を再確認しての設計を促している。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○和を感じる畳部屋（置き畳または和室）の提案と、夏場に設置が予測されるすだれ掛けの金具設置を推進している。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○特になし	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	○特になし	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	○特になし	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）窓みらい　低炭素住宅	（地域型住宅供給対象地域）大阪府、和歌山県、奈良県、京都府、兵庫県、三重県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）窓みらい　低炭素住宅研究会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0298-0559	

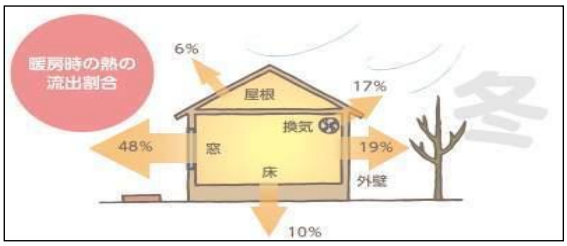
４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

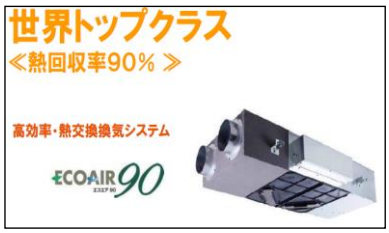
【基本的な考え方】
○各性能で区分される住宅においては、それぞれ順守すべく数値基準が明確になっているが、その基準を達成させる手法は無数に存在します。
そのプロセスにおいては、住まい手のこだわりや快適性を重視しながら、相対的な目線で検討・提案していく必要あると考えます。
本年度も当グループでは、上記の考え方を鑑み、各住宅性能に共通起因するルールを下記設定とし、特徴ある性能住宅を提案していきます。

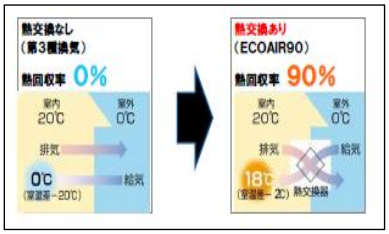
【共通ルール】
●開口部（サッシ）は、ガラスとの組合せにおいて熱貫流率＝３．４９以下の仕様とする。玄関はＫ－４以下とする。
●24時間換気設備は、全般換気とし熱交換率85％以上の性能を有した機種を採用する。

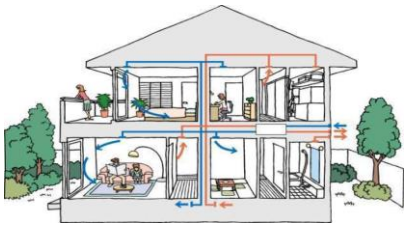
【共通ルール設定の背景】
○開口部においては、採用する最低基準の性能値を明確にしました。その基準値は旧次世代省エネ基準の当建築地エリアで多く採用された熱貫流率＝４．０７を上回る数値です。
住宅の熱損失は一般的に開口部から40％以上逃げていくと言われる中で、サッシの性能は最重点に強化する必要性を感じています。
最終的に基準値をクリアすれば良いという考え方だけ捉えると、超高断熱材＋超低性能サッシの組合せも考えられ、バランスの取れない住宅も存在しうると考えます。
また、実際見積りするにあたっても最低基準を提示することで見積り作業がスムーズに行えるという考えも含め開口部の最下性能値基準を決定させました。



○換気においてはこのような考え方にて昨年同様に今年度もルールとして設定します。
住宅の作り手・住み手の双方において、あまりにも換気の必要性と機器選定の重要性を理解されていないことを痛切に感じます。
建築基準法の改正により、居室空間に関しては24時間の換気が義務付けになりましたが、その換気設備が十分に機能しているかは疑問があり、特に関西では『もったいない』という意識でスイッチ切っているとの声もよく耳にします。（これは決して省エネに貢献している行為とは言えません）
また、冬場においては冷気が直接入り寒いとの理由で、外気の給気口を閉じられていることも多く、作り手も『冬場は寒いから閉じてください』との説明も有ると聞きます。
これらは、住まいここちを悪くするだけでなく、住宅の維持管理面や耐久性においても悪影響を及ぼす根本になります。
このような観点から、換気の理解をして頂くためにも、単品機器でなく設備としての位置付けとし、快適な温熱環境が整うように高効率の熱交換タイプの採用をルール化し、今後益々増えるであろう『高気密住宅』への換気設備として知識を深め、間違った住宅の作り手にならないように導きたいと考えました。
『逃げていくエネルギー』は仕方ないが『100％捨ててしまうエネルギー』はもったいない。『熱交換して戻す』これが本来の省エネであると考え性能選定しました。







【セロエネルギー住宅】
家みらい　ゼロエネモデル　（4地域～7地域）

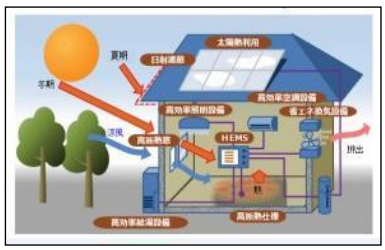
＜外皮熱貫流率＞

地域	基準UA値		
	H28基準	⇒	ｸﾞﾙｰﾌﾟ基準
4地域	0.75以下	⇒	0.60以下
5地域	0.87以下	⇒	
6地域			
7地域			

＜一次エネルギー削減率＞

地域	全体の削減率		
	ZEH基準	⇒	ｸﾞﾙｰﾌﾟ基準
4地域	100%以上	⇒	105%以上
5地域		⇒	103%以上
6地域			
7地域		⇒	103%以上

地域	太陽光等を除く削減率		
	ZEH基準	⇒	ｸﾞﾙｰﾌﾟ基準
4地域	20%以上	⇒	25%以上
5地域			
6地域			
7地域			22%以上



【認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅】
家みらい　モデル住宅　（4地域～7地域）

＜外皮熱貫流率＞

地域	基準UA値
	ｸﾞﾙｰﾌﾟ基準
4地域	0.75以下
5地域	0.87以下
6地域	
7地域	

＜一次エネルギー削減率＞

地域	全体の削減率		
	基準	⇒	ｸﾞﾙｰﾌﾟ基準
4地域	△10%以上	⇒	△12%以上
5地域			
6地域			
7地域			

【ゼロエネルギー住宅の考え方】
○外皮熱貫流率UA値は、ZEH外皮基準＝0.6以下の基準とし、
太陽光発電を除く一次エネルギー削減率は25%以上（7地域は22%以上）と設定します。
○基本的に外皮性能を重視し、太陽光発電を搭載する屋根形状の意匠性にも配慮しました。（太陽光搭載量5kw前後）
同様に、お施主様のこだわりで選択されがちな『設備』においても影響が出ない様に外皮強化基準を重要視しました。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。